

使用学年	クラス数	人数
年	クラス	人

掲示用鑑賞教材を無償で貸し出しています。

小学校・園	ご担当者名 先生	〒	TEL(- -) FAX(- -)
-------	-------------	---	--

※貸出と返却について

- 小磯記念美術館の担当者に電話で問い合わせ、貸出可能か確認する。
- 貸出時は直接受け取りに行く。
- 返却については 郵送料負担の上借りたところへ送付することも可能とする。
- 貸出期間は 2週間を目安とする。(延長する場合は電話連絡をお願いします)



【小磯良平の作品】

小磯良平		ご希望数		ご希望数
小磯良平 (1903-1988) 1903年神戸市中央区に生まれる。 湊山小学校、平野小学校、湊中学校、神戸二中(県立兵庫高等学校)卒業、東京美術学校西洋画科で学ぶ。純粋芸術の確立をめざした新制作派協会を結成し、精力的に制作に励む。戦時中4度従軍画家として戦地に赴く。1950年から東京藝術大学で教え、退官後は神戸で絵を描き続け文化勲章受賞。 正確なデッサンから生み出された作品は人物だけでなく、静物画や風景画、挿絵、版画と多岐にわたる。 (小磯記念美術館蔵)	《自画像》 1926年			
	《庭》 1935年			
	《踊り子》 1935年			
	《二人の少女》 1946年			
	《母子像》 1953年			
	《時計のある静物》 1968年			

【神戸にゆかりの画家たちの作品…小磯記念美術館にあります】

		ご希望数
川端謹次 (1909-1998) 兵庫県氷上郡に生まれる。1947年以降神戸市須磨区月見山に暮らし、須磨や塩屋の海、神戸港などの風景を描く。兵庫県立長田高校や神戸大学教育学部、神戸女子短期大学で教鞭をとるなど美術教育にも尽力する。		《薫風》 1981年 (神戸ゆかりの美術館)
中島節子 (1924-1979) 1924年神戸に生まれる。神戸山手高等女学校及び同校補習科を卒業。小磯良平に師事する。1949年新制作展に初出品、以降作品を発表し続ける。鳥や楽器を奏でる人物等をテーマとする。ユニークな画面構成と、モチーフのデフォルメに特徴がある。		《トリオ》 1956年 (小磯記念美術館蔵)
西村 功 (1923-2003) 大阪生まれ。1940年中之島洋画研究所で学ぶ。戦後、神戸の新進作家グループ・バベル美術協会に参加。1965年安井賞受賞。1982年神戸文化賞を受賞、1988年兵庫県文化賞を受賞する。メトロに集う人物像やパリの情景など詩情豊かな筆致で描く。		左：《仕立屋さん》 1969年(小磯記念美術館蔵) 右：《降りた人たち》 1969年 (神戸ゆかりの美術館蔵)
上尾 忠生 (1933-) 京都府京都市生まれ。父の仕事の関係で神戸市に転居、現在も神戸市東灘区在住。兵庫県立美術館等で水彩画実技講座講師を勤め、水彩画教育にも尽力。和紙に水彩絵具と膠を用いた独自の表現技法を確立、樹木をテーマとした作品を制作し続けている。		左：《瀑布1》 1962年 右：《初秋》 2007年 (神戸ゆかりの美術館蔵)
西村元三朗 (1917-2002) 神戸市生まれ。1942年から小磯良平に師事する。日本大学専門部芸術科卒業。不思議な形をした空想上の建造物と人物を対比させた表現や、無限の広がりを感じさせる抽象的空間など、未知の風景を数多く描き出した。		《対話》 1952年 (小磯記念美術館蔵)